



大臨技ニュース

〒545-0051
 大阪市阿倍野区旭町1-1-28ニチマンビル
 TEL.06-6647-3454 FAX.06-6644-1128
 社団法人 大阪府臨床衛生検査技師会
 発行責任者：朝山 均
 大臨技ホームページURL
<http://www.osaka-amt.or.jp/>

お知らせ

名称変更が許可される

大阪府臨床衛生検査技師会から大阪府臨床検査技師会へ

会長 朝山 均

平成15年7月30日に社団法人の監督官庁である大阪府から大臨技の名称変更の許可がありました。大臨技では平成15年度第1回定期総会で決議されました名称変更の手續きに関しまして、今井副会長を中心に鋭意進めてまいりましたが、このたび大阪府からの許可が得られました。会員各位のご理解とご協力に深く感謝いたします。また、この大臨技ニュースが皆様のお手元に届くころには法務局への登記も完了の予定です。

なお、詳細な経過につきましては大臨技ニュース10月号でご報告させていただきます。名称の変更に伴いまして、公印、印刷物、ホームページ上の名称なども随時変更いたします。ただし、旧名称を印刷済みの封筒などは無駄にせず、支障のない限り訂正して使用する所存です。大臨技ニュースは印刷の都合上、10月号から新しい名称で発行させていただきます。

新入会員研修会のお知らせ

地区事業部

〔内容〕

①各部会の紹介

②クイズに答えて景品GET!!

先輩技師から臨床検査に関する
 ミステリーな問題を出題します。

正解者には豪華?景品をプレゼントします。

当日は簡単な懇親会も予定しています。

新入会員の皆さん、

またはこれから入会しようと思っている方は
 ぜひご参加下さい。

きっといい事が起こります。

■日 時：平成15年11月8日(土) 13:30~17:00

■場 所：阪南パロドーム(大阪市教職員互助会厚生施設)

大阪市阿倍野区阪南町2-22-15

TEL:06-6623-7512

地下鉄御堂筋線「昭和町」4番出口南西徒歩5分

■参加費：新入会員と入会希望者は無料です。

■詳細は大臨技ニュース10月号に掲載いたします。

平成15年度 茨木市、吹田市、豊中市の 健康展のお知らせ

健康展には地域の市民約1,000人~1,500人が参加し、臨床検査技師が地域の住民と触れ合うよい機会でもあります。また、健康展には臨床検査技師会の他に医師会、歯科医師会、薬剤師会、栄養士会、看護協会などが参加し、市民の健康のためにいろいろなイベントを行っています。臨床検査技師会は展示の説明や医師会と協力し検査業務を行っています。みなさんも1度は健康展を見に来て下さい。

■豊中健康展

日時：平成15年9月7日(日) 10:00~16:00

場所：豊中市民会館

■茨木健康展

日時：平成15年9月7日(日) 10:00~16:00

場所：茨木市保健医療センター

■吹田市健康展

日時：平成15年9月13日(土) 13:00~16:30

9月14日(日) 9:00~16:30

場所：吹田文化会館(メイシアター)

学術部 生物化学分析部門からのお知らせ
臨床化学検査分野 講演会
「糖尿病における各種マーカーの測定意義」

日 時：平成15年9月11日(木) 18:30~20:00
 場 所：大阪市立大学医学部 4階小講義室
 内容1：糖尿病における血糖管理マーカーについて
 ~HbA1c v.s. グリコアルブミン~
 講師／旭化成株式会社 医薬・医療カンパニー 特薬・診
 断薬事業部 GA推進グループ部長 竹中 敏
 内容2：動脈硬化の危険因子
 講師／大阪警察病院 内科 岡野 理江子
 参加費：会員 500円、非会員 3,000円
 評価点：C-10点
 連絡先：近畿大学医学部附属病院 中央臨床検査部 増田 詩織
 T E L : 072-366-0221 (内線 2181)
 E-mail : shiori-m@kensa.med.kindai.ac.jp

免疫検査分野 定期講習会

日 時：平成15年9月26日(金) 18:00~20:00
 場 所：大阪医療技術学園 専門学校
 テーマ：「誰でもわかる自己抗体産生機序」
 講師／MBL(株)学術部
 「裏から見た自己免疫疾患」
 講師／大阪医科大学附属病院 中央検査部 繁 正志
 参加費：会員 500円、非会員 3,000円
 評価点：C-10点

学術部 形態検査部門からのお知らせ
**一 般 検 査 分 野
定 期 講 習 会**

日 時：平成15年9月17日(水) 18:45~20:15
 テーマ：尿中異型細胞へのアプローチ
 会 場：クレオ大阪中央セミナーホール
 講 師：大阪労災病院 臨床検査科 三村 明弘
 参加費：会員 500円、非会員 3,000円
 評価点：C-10点

細胞検査分野
細胞診 特別講習会

今回は甲状腺に的を絞りと、基礎編と応用編に分け2人の先生に講義していただきます。

日 時：平成15年9月27日(土) 14:00~17:00
 会 場：住友病院14階講堂 (国際会議場南隣)
 内容1：甲状腺の細胞像 (基礎編)
 講師／大阪大学医学部附属病院 吉村 英雄
 内容2：甲状腺の病理と細胞診 (応用編)
 講師／徳島大学医学部 隈 晴二
 定 員：80名程度
 参加費：会員 500円、非会員 3,000円
 評価点：C-10点 (会員証を必ずご持参ください)
 連絡先：大阪府立成人病センター 臨床検査科細胞診 芦村 純一
 TEL : 06-6972-1181

学術部 生理機能検査部門 画像検査分野からのお知らせ
**心エコー
実技
講習会**

日 時：平成15年10月4日(土) 13:30~17:30ごろ
 場 所：関西医大病院 中検
 講 師：心エコー研究会世話人ならびに部会世話人
 参 加 費：5,000円
 募集人員：先着20名限定

申し込み方法

申し込み期間：9月8日(月)~12日(金)必着<9月8日以前の消印は無効!>

往復ハガキに会員番号、氏名、施設名、施設住所、〒、施設電話番号(内線)年齢、経験症例数を明記し、返信用に宛先を記入の上、下記へ申し込み下さい。

注：記載事項が不備の場合お断りすることがありますのでご注意ください。
 また、同一施設で複数名受講希望する場合優先順位をあらかじめ相談の上別々のハガキにてお申し込み下さい

〒545-8586 住所不要
 大阪市立大学医学部附属病院 中央臨床検査部 藤岡 一也 宛

◎お問い合わせはFAXまたはEメールでお願いします。

F A X : 06-6636-3627 (検査部事務室につきますので宛先を生理;藤岡として下さい)
 E-mail : kfujjioka@msic.med.osaka-cu.ac.jp

**学術部 感染・免疫検査部門
疫学分野からのお知らせ**
**第 1 回
定期講習会**

日 時：平成15年9月18日(木)
 18:30~20:00
 場 所：大阪市立大学医学部
 4F小会議室
 テーマ：感染症の疫学調査
 講 師：大阪市立大学 生活科学部
 助教授 西川 禎一
 参加費：会員 500円
 非会員 3,000円
 評価点：C-10点
 連絡先：(財)大阪市環境保健協会
 検査室 福山 博文
 TEL : 06-6245-7982

学術部 感染・免疫検査部門からのお知らせ

ウイルス検査分野 定期講習会

自己免疫疾患は特に専門医の診察・治療が必要とされ、臨床検査領域でも特殊性を持っています。そのため、判定した検査結果が臨床と合致するものか否か、不安な思いを経験された方も多くおられると思います。今回の講習会では臨床検査技師と臨床医のそれぞれから講演をいただき、自己免疫疾患について幅広く勉強しようと考えています。

日 時：平成15年9月18日(木) 18:30~20:00

場 所：大阪医療技術学園専門学校 2階講堂

大阪市北区東天満 2-1-30

地下鉄谷町線天満橋駅、京阪電車天満橋駅下車、北へ徒歩約15分

地下鉄谷町線・堺筋線南森町駅、JR東西線大阪天満宮駅 東へ徒歩約10分

テーマ：自己免疫疾患と臨床検査

内容1：抗核抗体と疾患特異抗体の関係

講師／近畿大学医学部附属病院 中央臨床検査部 岡田 和敏

内容2：自己免疫疾患、主に膠原病の臨床像（仮題）

講師／未定

参加費：会員 500円（大臨技、近臨技会員および賛助会員）

非会員 3,000円

評価点：C-10点

連絡先：国立循環器病センター 臨検 免疫血清 森 勝志

T E L：06-6833-5012（内線 2287）

E-mail：kmori@hsp.ncvc.go.jp

微生物検査分野 定期講習会

新たなシリーズとして“今日から見直そう微生物検査のキーポイント”がスタートします。このシリーズでは今日の微生物検査の基礎を作り上げられた先人から、感染症別に技術や知識の伝承の機会になればと企画しました。

微生物検査室においても人員削減、ローテーションの影響を受ける中で、検査の効率性はどのように追求したらよいのでしょうか？ 経験は検査の効率化にどこまで影響するのでしょうか？ コスト性など多方面から効率のよい検査にするにはどのような事が必要か、一緒に考えてみましょう。

日 時：平成15年9月30日(火) 18:30~20:00

会 場：大阪市立大学医学 4階中講義室

テーマ：今日から見直そう微生物検査のキーポイント
～効率のよい検査をめざして～

講 師：東京大学医学部附属病院 感染制御部 奥住 捷子

参加費：会員 500円、非会員 3,000円

主 催：大阪府臨床衛生検査技師会 感染免疫部門 微生物検査分野

共 催：栄研化学株式会社

評価点：C-10点

評価点 = 日臨技生涯教育点数

第1回 糖尿病療養指導士講演会 開催される

大臨技渉外部 米澤 裕子

平成15年7月26日(土)、第1回糖尿病療養指導士講演会が開催されました。既に糖尿病療養指導士の資格を持っている技師のみならず、これから資格を取ろうとがんばっている人・また普段から糖尿病の患者様と関わっている技師など他職種コメディカルの方々を含め総勢88名の参加がありました。

講演はまず、糖尿病療養指導士として現在活躍されている横山さんと楠木さんが、臨床検査技師としての役割も含めた、日々の業務について話をされました。その後の質疑応答にも、現場での身近な問題について活発な意見交換がありました。続いて、日本糖尿病学会認定医として活躍されている小杉先生は、糖尿病療養指導士とはどうあるべきかを症例を交えて講演されました。技師として持つ知識・経験を十分に生かして、検査データと臨床症状から考えられる問題点を探り出すといった実践に即応できる療養指導士を目指すこと、更にはチーム医療への参画の一ステップとして多くの技師がチャレンジすべきであるとの力強い支援をいただきました。全ての講演から私たちの仲間が新しい分野への道を切り開いている現状と、その使命の重



大性がひしひしと伝わってきました。

現在、糖尿病療養指導士数は8,402名、その中で臨床検査技師数は813名と全体の10%弱でしかありません。糖尿病との関わりはそれぞれの施設によって差があるとは思いますが、今後多くの方がチャレンジしてくるよう技師会として応援したいと思います。

なお、大臨技渉外部としては、今年度にあと2回の糖尿病療養指導士講演会を開催します。次回は森之宮の「アピオ大阪」にて10月25日(土)の午後で開催予定です。詳しい内容に関しましては次号の大臨技ニュースに掲載します。今回参加できなかったけど糖尿病に何らかの形で関与されている技師の方、興味のある方、そしてすでに参加された方も含めて多数の参加をお願いいたします。

2003

9月大臨技行事予定表

研修A = 日臨技生涯教育点数A
 研修B = 日臨技生涯教育点数B
 研修C = 日臨技生涯教育点数C

| | | | |
|-----|--|-----|---|
| 1月 | | 18木 | 研修C-10 感染・免疫検査部門 疫学分野 第1回定期講習会 「感染症の疫学調査」 場所：大阪市立大学医学部 4F小会議室 時間：18:30~20:00 会員参加費：500円 講師：大阪市立大学生生活科学部助教授 西川 禎一 情報組織部会 場所：大臨技事務所 時間：18:30~20:30 |
| 2火 | | 19金 | |
| 3水 | | 20土 | 研修C-15 平成15年度 近臨技中級者輸血検査実技講習会 場所：大阪市立大学医学部医療研修センター(あべのメディックス6階) 時間：11:00~16:00 1. 中級講座「血小板輸血・輸血副作用・自己血輸血」 2. パネルディスカッション 「輸血検査の現状と今後—アンケート調査をふまえて—」 |
| 4木 | | 21日 | 研修C-15 平成15年度 近臨技中級者輸血検査実技講習会(事前申し込み制) 「実技講習会」 場所：大阪市立大学医学部 5階 生化学実習室 時間：10:00~16:00 1. 複合抗体の同定 2. 直接クームス試験陽性検体 |
| 5金 | | 22月 | |
| 6土 | | 23火 | |
| 7日 | 豊中健康展 場所：豊中市民会館 時間：10:00~16:00 茨木健康展 場所：茨木市保健医療センター 時間：10:00~16:00 2003年10月号 行事予定・大臨技ニュース締め切り | 24水 | |
| 8月 | | 25木 | 研修C-10 生理検査部門 神経生理検査分野 「理解しよう小児脳波；小児神経疾患」 場所：大阪市立大学医学部4階 大講義室 時間：18:30~20:00 会員参加費：500円 講師：関西医大小児科 荒木 敦 |
| 9火 | | 26金 | 研修C-10 生物化学分析部門 免疫検査分野 定期講習会 場所：大阪医療技術学園専門学校 時間：18:30~20:00 会員参加費：500円 1. 誰でもわかる自己抗体産生機序 講師：MBL(株)学術部 2. 裏から見た自己免疫疾患 講師：大阪医科大学附属病院中央検査部 繁 正志 |
| 10水 | | 27土 | 研修C-10 細胞検査分野 細胞診特別講習会 「甲状腺の細胞診(基礎から応用まで)」 場所：住友病院14階講堂 時間：14:00~17:00 会員参加費：500円 講師：徳島大学医学部 隈 晴二/大阪大学医学部 吉村 英雄 |
| 11木 | 研修C-10 生物化学分析部門 臨床化学検査分野 講演会 「糖尿病における各種マーカーの測定意義」 場所：大阪市立大学医学部 4階小講義室 時間：18:30~20:00 会員参加費：500円 1. 糖尿病における血糖管理マーカーについて~HbA1c v.s. グリコアルブミン~ 講師：旭化成株式会社医薬・医療カンパニー特薬・診断薬事業部GA推進グループ部長 竹中 敏 2. 動脈硬化の危険因子 講師：大阪警察病院内科 岡野 理江子 大臨技理事会 場所：大臨技事務所 時間：18:30~20:30 | 28日 | 研修C-10 感染免疫部門 微生物検査分野(事前申し込み制) 第2回基礎技術講座「呼吸器感染症」 場所：関西医科大学 時間：13:00~18:00 |
| 12金 | | 29月 | |
| 13土 | 吹田健康展 場所：吹田市文化会館(メイシアター) 時間：13:00~16:30 研修B-10 生涯教育推進講座 検査管理部門 精度管理分野 特別講演会 場所：国立大阪病院地域医療研修センター2F会議室 時間：14:30~17:00 会員参加費：500円 1. 検査センターにおける精度管理・精度保証について 講師：SRL精度保証部 金村 茂 2. 臨床検査の標準化と国際化への課題 講師：筑波大学臨床医学系 桑 克彦 | 30火 | 研修C-10 感染免疫部門 微生物検査分野 定期講演会 「今日から見直そう微生物検査のキーポイント ~効率のよい検査をめざして~」 場所：大阪市立大学医学部 4階中講義室 時間：18:30~20:00 会員参加費：500円 講師：東京大学医学部附属病院感染制御部 奥住 捷子 |
| 14日 | 吹田健康展 場所：吹田市文化会館(メイシアター) 時間：9:00~16:30 | | |
| 15月 | | | |
| 16火 | 渉外部会 場所：大臨技事務所 時間：19:00~20:30 | | |
| 17水 | 研修C-10 形態部門 一般検査分野 定期講習会「尿中異型細胞へのアプローチ」 場所：クレオ大阪中央セミナーホール 時間：18:45~20:15 会員参加費：500円 講師：大阪労災病院 臨床検査科 三村 明弘 研修C-10 生理検査部門 画像検査分野「腹部超音波研究会」 場所：大阪市立大学医学部 4階 大講義室 時間：18:30~20:15 1. 病理学用語の解説(3)・代謝異常 講師：済生会野江病院 清水 恵子 2. グループ別症例検討会 | | |
| 18木 | 研修C-10 感染・免疫検査部門 ウイルス検査分野定期講習会 「自己免疫疾患と臨床検査」 場所：大阪医療技術学園専門学校 2階講堂 時間：18:30~20:00 会員参加費：500円 1. 抗核抗体と疾患特異抗体の関係 講師：近畿大学医学部附属病院中央臨床検査部 岡田 和敏 2. 自己免疫疾患、主に膠原病の臨床像(仮題) 講師：未定 | | |



気になるギモンに
お答えします!

Q サムソン液について。
分類はどのくらいまで
必要!?

現在、リコールの希釈はパッペンハイムでしています。(細胞数と細胞分類)しかし、パッペンハイムでは分類がわかりにくいので、希釈液を他のものにしよう!という意見が検査室内ででています。サムソンのという点がよいのか教えていただけないでしょうか?

あと、もうひとつ質問があります。分類はどのくらいまで必要なのでしょう?現在は単核と多核に分類しています。(匿名)

A お答えします。

新パッペンハイム液と比較してのサムソン液の利点に関しては、髄液検査法編集ワーキンググループ委員長の大田喜孝先生(聖マリア病院中央臨床検査部技師長)にお伺いしました。

- ・赤血球がより溶血しやすい
- ・核内にサムソン液に含まれるフクシンの入っていく速度が速い
- ・核と細胞質の染め分けが明瞭である

とのご意見を頂きました。なお、昨年夏に発表された「髄液検査法2002」ではサムソン液での染色を標準化法としたとのコメントも頂きました。

また分類に関しては、第1の目的が細菌性髄膜炎と他の原因による髄膜炎とを鑑別するということから多核球(好中球)と単核球(リンパ球・単球・組織球)の2分類を臨床側に速やかに報告することが重要であると思われます。その上で細胞が多数見られる場合にはギムザ染色などによる塗抹標本を作成し、細胞の観察・鑑別を行うのが望ましいと考えます。

参考文献
大田喜孝
『一般検査における髄液細胞の見方』
(検査と技術28:349-357, 2000)

(社団法人大阪府臨床衛生検査技師会
学術部一般検査部会 佐々木正義)

平成15年 夏季
献血ボランティア
開催される

大臨技渉外部



平成15年7月19日、定例行事となった献血ボランティアが開催されました。当日は大阪府学生献血推進委員会からの応援を含め18名のボランティア参加がありました。ちょっと怪しげな天候でしたが、雨も降ることもなく無事に終了し、受付者121名、献血者84名と多くの市民の方から支援を得ることができました。今後もこの数字に満足することなく地道に活動を続けていきたいと思っておりますので、技師会会員みなさまの応援をよろしくお願いします。

今回、大阪府学生献血推進委員会からの応援で来られた方より感想をいただきましたので報告させていただきます。

「献血の呼びかけに思うこと」
小田 祥子

7月19日に難波グリーンガーデンで大臨技献血ボランティア活動が行われました。

天気はやや曇りでしたが湿度が高く、道行く人もあまりにもむっとした空気に悩まされながら歩いている、そんな一日でした。私は大阪府学生献血推進委員会で献血ボランティアをしていたことが縁で今回の大臨技献血ボランティアにも参加させていただきました。

いつも献血の呼びかけをしていて思うことは、呼びかけを聞いた人が「おっ、献血をしているのか、じゃあ自分もしよう!!」と思ってその足で献血をしに来てくれる…。これが一番の理想だと思います。しかし、現実はなかなかそういう訳にはいかず、むしろ献血に無関心な人の方が多いと思います。この厳しい現実、しかも結果が目に見えてこない活動に学生ボランティアの中にはもどかしさを感じる人も少なくありません。確かにその日に行った呼びかけイコールその日の献血結果には直接結びつきにくいですが、まだ献血のできない年齢の人や献血を知らない人・今は献血に関心を持っていない人が、いつか献血をしてくれるきっかけ作りにつながると信じて活動し続けることが、これからの献血を支える礎になっていると思います。

献血を必要としているのはどちらかといえば高齢の方が多いです。だからこそ私は私と同年代の人達や下の年代の人達に献血の必要さを訴えていきたいと考えています。誰かの命を救うため…そう思って献血に来てくれる若者は少ないかもしれない。いつもはできないけど、たまに人助けをしたり親切なことをしたりして「何かいいことをしたなあ」と気分が良くなるのと同じような感じで献血ができるように、これからも若年層へ呼びかけるボランティアを積極的にがんばっていこうと思います。



第2回 大臨技フォーラムの宿題—続編—

南支部長 中江健市 (近畿大学医学部附属病院)

第2回大臨技フォーラムでお預かりした質問の回答が弁護士さんからありました。8月号と一部重複しますが質問と回答文を転記させていただきます。

【フロア質問】 我々検査技師には技師法に定められた“守秘義務”という提供責任があります。では逆に法に縛られない無資格者が検査を行うことは法律上認められるのでしょうか？

【回答】 医師法及び臨床検査技師法の建前上は、臨床検査技師資格を持たない者が臨床検査技師法及び政令で指定された検査を行うことはできないが、これは、臨床検査技師がその業務を補助する者を全く使用できないことを意味するものではなく、この補助者が「検査技師の手足となって動く限り」、検査は臨床検査技師自身が行うものとみなすことができ、法律の解釈としてもこのような補助者を使用することは可能であると考えられる。

補助者を使う場合、検査技師は、検査の手順、方法など検査手続の細目を決め、かつ、補助者がこれを実行する

にあたりこの検査手続を遵守するように補助者を指示・監督することが必要である。したがって、無資格者の補助者が自分の判断で検査手順や方法を変えたり、検査結果を医師に報告することは臨床検査技師法違反となる。これらは、臨床検査技師自身が行わなければならない。

臨床検査技師は、臨床検査技師法第19条により秘密を守る義務を課せられているので、その手足として使用する補助者に対しても同様に秘密を守らせる責任を負う。補助者が秘密を漏洩した場合は、当該検査技師を雇用している衛生検査所は、病院又は開業医に対して契約上の責任又は不法行為責任を負うことがある。臨床検査技師は、病院、開業医又は患者に対して契約上の責任又は不法行為責任を負うことがある。

【個人的感想】 実際に行なわれていることですので結論は予想していたとおりでした。法律の解釈は難し過ぎて私には良くわかりませんが、皆さんの施設では実習に来る学生にどこまで日常検査を体験させていますか？自動化・システム化の進んだ現場と学校での講義や実習との温度差が激しいのが現実です。“指示・監督”そんな偉そうなものではありませんが、責任は取る覚悟で出来る限り日常検査と一緒に、時には学生に任せて行っています。これから資格を取る学生達です。マニュアル人間、完全マニュアル技師にはなってほしく無いですからね。

大臨技ニュース投稿規程

◎パターン1

講演(講習)会の案内

- 学術部門名、分野名称
- 200字以内の案内文(時候の挨拶等は掲載いたしません)

必須項目

- ①日時：②場所：③テーマ：④講師：⑤参加費：⑥評価点：⑦連絡先：(担当者名、所属施設名、TEL、E-Mailアドレス)

◎パターン2

講演(講習)会参加募集の案内

- 学術部門名、分野名称または担当部名称
- 400字以内の案内文(時候の挨拶等は掲載いたしません)

必須項目

- ①日時：②場所：③テーマ：④講師：⑤参加費：⑥評価点：⑦定員数：⑧申し込み方法⑨連絡先：(担当者名、所属施設名、TEL、E-Mailアドレス)

◎パターン3/報告、感想文

- ①掲載者名、所属名
- ②本文1000字程度(写真があれば1~2枚)

◎パターン4

学術以外の講演(講習)会

- 400字以内の案内文

必須項目

- ①日時：②場所：③テーマ：④講師：⑤参加費：⑥評価点：⑦連絡先：(担当者名、所属施設名、TEL、E-Mailアドレス)

※連絡先地域の電話番号が変更になる場合(0722-から072-2等)や市区町村の合併などで地域名称が変わる場合は特にご注意下さい。

※大学名・部署名(何処まで載せるか、省略するのか等)や、施設名など、特に同じ号に掲載される場合には出来る限り表記の統一をお願いします。



リレーエッセイ バトンタッチ

超簡単メニュー

料理をするのがとても面倒に感じる日ありませんか？。私は毎日ですが特に、仕事で重症の救急搬送が続いたりした日など疲れてしまって、まったく献立もつかばないし。皆さんどうしてます？きつと働く主婦の技師さん達もそんなときのメニューの一つや二つは持っているのではないですか？

そんな時にあみ出した私の超簡単メニューの紹介です。

*焼肉どんぶり

- ①フライパンで焼肉のタレをつけて焼肉を焼き始める
- ②別のフライパンで目玉焼きを焼き始める
- ③キャベツの千切り又は洗ったもやしを電子レンジへ
- ④どんぶりにご飯をよそう
- ⑤ご飯に上にしんなりキャベツ、焼肉、半熟の目玉焼きの順に重ねてのせる。上から少し醤油をたらす(卵を半熟にするのがGood)

*究極のドリア

- ①グラタン皿でご飯とミートソースの缶詰をスプーンで混ぜる
- ②とろけるチーズを乗せて焼く
洗い物もお皿とスプーンだけ

あとは冷奴とスライストマトを添えれば夕食の完成！

どちらも5分以内に完成です。

あ〜、今日の晩御飯、何にしよう。

(明生病院 高田 裕子)

Cool Down

Oh! Hanshin Tigers

阪神ファンではない方には申し訳ないが今回はタイガースについて。今の時期もう避けては通れない、いや避けたくないのだ。この記事がみなさんの元に届く頃には優勝してたりするのだろうか。私の18年前のタイガースの記憶といえば、ランディー・バースがバッテリーボックスに立つ度に面白いように次々と豪快にホームランを打つ姿を家族みんなでそうめんを食べながら観てたということだ。そう思い出したぞ。あいにくお隣の家が巨人ファンで、阪神vs巨人の試合がある日は点数が入るたびにお互いに聞こえるようにわざとらしいほど盛り上がりてみせるのだ。次の日の朝、両家の奥さん同士がこっそり「昨日はすいません～」と苦笑いしながら話してたのを覚えている。私にとってのヒーローはやはり今でもランディー・バースだ。引退した今のような活動をしているか知らないけど、強さあふれる背番号44、ブラウンの髭、豪快なスウィングは今でも脳裏に焼き付いて離れない。バースの近況をご存知の方、情報をお待ちしております。さて、バースの次はオマリーのことを。みなさん「オマリーの六甲おろし」を知ってますか？オマリーが六甲おろしを歌っているのだが、これがものすごいことになってるのだ。何をどうしたらこんな風に歌えるのか？まだの方はぜひご試聴を！さ、今年はずいに夢の阪神優勝セールに参戦だ。次いつあるかわからないのだから行ける時に行っとかねば（笑）

(今田晶子)

事務局からのお願い

平成15年度会費納入が未納の方は、できる限り早い時期に納入してください。「免許申請中」で技師会入会手続きをされた方は、免許取得後速やかに「免許番号・取得年月日」を大臨技事務所まで連絡してください。

| □平成15年度会費 | 納入金額 |
|---------------|---------|
| ①日本臨床衛生検査技師会 | 10,000円 |
| ②大阪府臨床衛生検査技師会 | 4,700円 |
| ③近畿臨床衛生検査技師会 | 300円 |
| 合 計 | 15,000円 |

- 郵便振込み口座番号：00950-1-1021
- 加入者名：社団法人 大阪府臨床衛生検査技師会

会費領収書について

平成14年度より郵便振込みの際に渡される半券の領収書をもって大臨技会費領収書とさせていただきます。

従前のような手書きの領収書を特に必要とされる方は別途大臨技事務所のほうへご依頼ください。その際は多少日数を要しますので、余裕をもってご連絡のほどお願いします。

- 新入会員の方は、入会金6,500円(日臨技2,000円、大臨技4,500円)が加算されますので、合計21,500円となります。
- なるべく施設毎にまとめてお振込みください。
- 納入の際は必ず施設名と会員番号をご記入ください。
- 会員の「継続」、「入会」、「異動」などの届出は、日臨技ホームページのJAMTIS、または所定用紙の郵送をお願いします。TEL、FAXでの届出はご遠慮ください。なお、JAMTISによる届出方法に関する詳細、所定の郵送用届出用紙の綴じ込みは、会誌「医学検査2003年1月号Vol.52、No.1」に掲載されています。
- 特に住所変更については、必ず届出をしてください。届出をされませんと、宅急便のメールサービスを利用した大臨技からの郵送物は、あて先不明で配達されなくなります。

小型便潜血分析装置
QUICK RUN

この1台で
2つの項目が測定できます！
便潜血 尿中蛋白質

- 便潜血**
 - 小型で操作は簡単
 - 分析結果を数値で出力
 - 分析は金コロイド比色法
 - 試薬はシングルテストタイプ
 - カード方式によるキャリブレーション
- 尿中蛋白質**
 - 分析はビロロロールレッド法
- 採便容器**
 - 表面消毒法に対応したプラスチック製です。
 - 便の性状を問わず採便しやすいのが特徴です。

【資料請求先】
和光純薬工業株式会社
和光純薬 カスタマーサポートセンター
〒113-0023 東京都中央区日本橋3-4-13 電話 03-3270-8134 (FAX) 03-3270-8135

Wako

皆様のご意見、情報等お待ちしております。

FAX : 06-6644-1128 E-mail : imai@osaka-amt.or.jp

郵送の場合は大臨技事務所までご送付下さい。

10月号の原稿〆切は 9月7日(日)、11月号は 10月7日(火) です。